

# 新潟大学 DX 推進機構 特任専門職員 募集

真の強さを学ぶ。



“技術がわかる人”ではなく、 “技術で変えられる人”  
あなたの技術が、 教員と学生の“できる”を広げる。  
次世代の教育インフラを、 共に創る仲間を募集します。

新潟大学は、 激動する社会の中、 知の拠点として地域ならではの人材を育成・定着させ地域経済・社会を支える基盤となることが求められております。

文部科学省「未来を先導する世界トップレベルの大学院教育拠点創出事業（FLAGS）」の採択校として、 先端技術を取り入れた新しい大学院教育の実現を目指しています。本募集では、 授業運営支援、 動画制作、 スタジオ運用、 生成AI活用、 教育データ分析など、 多様な技術領域でプロジェクトと共に推進する専門スタッフを求めております。教員・学生・事務職員と密に連携しながら、 現場に寄り添い、 新しい学びの形をつくりていく役割です。教育の未来づくりに、 あなたのスキルと発想を活かしてみませんか。

このプロジェクトを推進するために、 特任専門職員を募集します。

新潟大学における教育のデジタル化はまだ発展途上にあり、 ICT を活用した教育改革には大きな可能性が残されています。私たちは、 学内の多様なニーズを積極的に把握し、 先端デジタル技術を駆使して、 教育の未来を創るプロジェクトの推進・実行と一緒に取り組んでいただける方のご応募をお待ちしております。

新潟大学のデジタル改革を、 大きな裁量で進める特任専門職員。

日本の未来を担う教育の発展に繋がる、 大きな貢献を感じられる職務です。

## 1 職種及び人員

特任専門職員 1名

## 2 採用予定日

令和8年5月1日以降（応相談）

## 3 所属

DX推進機構

## 4 職務内容

本学が文部科学省から採択を受けている「未来を先導する世界トップレベルの大学院教育拠点創出事業」（FLAGs）を推進する担当者として、以下の業務に従事していただきます。

### (1) 大学院の授業運営における技術補助

- ・打合せ、事前準備
- ・ハイブリッド授業の実施に必要な機材の設営、設定
- ・オンデマンド授業模様の動画収録
- ・授業で使用するソフトウェアの技術的なサポート
- ・教職員や学生との対応 他

### (2) 動画コンテンツ制作・配信（収録、編集、配信実務）

依頼者からの企画意図を理解し、高品質な動画データをスケジュールどおりに収録、編集、配信する

- ・打合せ、事前準備
- ・収録（教室／研究室／スタジオ／ロケ／リモート）
- ・編集（映像・音声編集、機械音声生成、テロップ、簡単なグラフィック制作）
- ・配信、公開運用（ハイブリッド／オンデマンド／YouTube／LMS等）

### (3) 撮影スタジオ運用

- ・撮影スタジオ利用者対応
- ・機材貸出、メンテナンス、資産管理
- ・電話、メールによる担当実務に関するサポート 他

### (4) 教育情報分析支援（学内データ活用・教育改善）

- ・教育関連データ（履修情報、学習行動ログなど）の収集・整理・分析
- ・学内システムやLMS（Learning Management System）からのデータ抽出・加工
- ・学習成果や教育効果の評価に関するレポート作成
- ・データに基づく教育改善提案の支援
- ・教育DX推進に関する企画・運用サポート

上記の他、学内の生成AI環境構築補助等にも携わる可能性があります。

## 5 応募資格

以下に該当する方を想定し募集します。学歴は問いません。

### (1) 必須要件

- ・PC(Windows/macOS), ネットワークの基礎知識
- ・大学の教育, 研究活動への理解と, FLAGs の目的達成に向けた当事者意識
- ・自律的にタスクを進め, 関係者と連携しながら期限内に成果を出せる力
- ・業務改善, 標準化への意欲 (ナレッジ整備, FAQ 化, テンプレ化)
- ・多様な利用者 (教員・学生・職員) と誠実に協働できる対応力
- ・生成 AI, 動画制作, 配信技術等を学び続け, 運用に落とし込める意欲

### (2) 歓迎要件

- ・高等教育機関, 大規模組織での実務経験
- ・映像収録実務経験 (カメラオペレーション, 音声収録, 照明, 等)
- ・映像配信実務経験 (Zoom/Teams 等のウェビナー運用, 同時配信・録画の経験)
- ・クリエイティブ系ソフトウェアの利用経験 (Adobe Premiere Pro, Photoshop, Illustrator, Audition 等)
- ・組織内利用を想定したローカル LLM 環境構築経験 (GPU/WS の設置・設定, Docker/仮想環境の基本事項への理解)
- ・PHP/Python を用いた開発経験 (データ前処理, 実験スクリプト, API 連携)
- ・各種システムからのデータ抽出・加工経験 (CSV/TSV, API 利用の基礎)

## 6 雇用条件等

### (1) 任期

単年度契約の任期制職員, 初年度は令和 9 年 3 月 31 日まで

勤務実績及び業務の進捗により、「未来を先導する世界トップレベルの大学院教育拠点創出事業」(FLAG s) 事業の節目である令和 12 年 3 月 31 日を上限に雇用を更新することがあります。

任期中の給与・待遇の変更はありません。

### (2) 勤務地

新潟市西区五十嵐 2 の町 8050 番地 (五十嵐キャンパス内)

構内駐車場 (月額 1,100 円) を, 通勤距離 2km 以上から利用できます。

U・I ターン歓迎します。距離に応じた赴任旅費が支給されます。

### (3) 給与・手当

国立大学法人新潟大学特任教員等及び短時間勤務特任教員等給与規程による  
360 万円～660 万円 要相談 (年俸給)

最終学歴・経歴 (職務内容・期間), 住まいや扶養などの状況を考慮して決定します。地域手当や賞与, 退職金を見込んだ金額を 12 等分し, 月給として支払います。  
その他に, 通勤手当 (支給要件あり) が支給されます。

### (4) 勤務時間

週 5 日 (月～金) (休日は土・日曜日, 祝日, 年末年始等)

始業 8 時 30 分, 終業 17 時 15 分 (休憩 12 時 00 分～13 時 00 分)

1 日 7 時間 45 分, 週 38 時間 45 分

所定時間外労働 有 (超過勤務手当支給)

通常は固定シフトですが、状況に応じて変動シフト (早番・遅番等) をお願いする場合があります。

- (5) 休暇  
年次休暇、病気休暇、生理休暇  
特別休暇（夏季休暇、産前産後休暇、忌引休暇、結婚休暇 等）
- (6) 社会保険  
文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
- (7) その他  
本学は、キャンパス内全面禁煙です。

## 7 提出書類

次の書類を取りそろえ、「9 応募書類提出先」へ送付してください。

- (1) 履歴書（市販のもの、顔写真を貼付してください。）
- (2) 職務経歴書（職歴がある方のみ。様式任意。）
- (3) 自分のこれまでの経験や職歴が、「4 職務内容」にどのように活かせるか（様式任意。A4用紙1枚程度。）

応募書類は選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募書類は返却しません。本募集により本学が取得した応募者の個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。

## 8 選考スケジュール

- (1) 応募期限：令和8年2月27日(金) 17:00 必着  
ただし、適任者の採用が決まり次第、募集を締め切ります。
- (2) 選考方法：書類審査の上、面接（オンライン形式）を行います。  
面接の日時は、別途本人宛連絡します。
- (3) 選考結果：決定次第、本人宛通知します。

## 9 応募書類提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
新潟大学学術情報部情報企画課

※ 郵送の際は、封筒の表に、「DX推進機構特任専門職員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留郵便など、授受が記録される方法で送付してください（持込不可）。

## 10 問い合わせ先（問い合わせは電子メールでお願いします）

新潟大学学術情報部情報企画課 担当：阿部  
E-mail: [saiyou@cais.niigata-u.ac.jp](mailto:saiyou@cais.niigata-u.ac.jp)

## 11 在籍職員の声

### デジタル教育支援を担当している職員

私は民間企業で20年以上、IT業界や建設業界でシステム開発や営業を経験し、独立起業後は法人向けの情報セキュリティ対策の提案や販売管理システムの開発に携わってきました。そんな私が大学で教育支援に関わることになったのは、恩師の『教育に関わる機会があれば飛び込め』という言葉がきっかけです。現在は、動画制作や動画配信支援を通じて、教職員の教育活動をサポートしています。

この仕事の魅力は、ITスキルを社会に還元しながら、教育の未来を形づくる挑戦ができることです。私たちは動画やデジタル教材だけでなく、今後は生成AIなど新しいテクノロジーを積極的に取り入れ、学びの可能性を広げていきます。特定の分野にとらわれず、広い視野で教育を支える仕組みを一緒に創りたいと考えています。

ITやデジタル技術を教育に活かしたい方、変化を楽しみながら成長したい方には、ここは最高の環境です。あなたの経験とアイデアが、次世代の学びを動かします。特に生成AI開発分野は日進月歩であり、分からぬ事があって当然です。ぜひ、一緒に挑戦しましょう！